

「みやぎ自動車産業振興協議会（仮称）」設立趣意書

時下、皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、我が国の自動車産業は、国際競争力が強く、裾野も大変広い産業で、自動車メーカーの多くが好調な業績を達成するなど、日本経済を支える基幹産業となっています。

我が県におきましても、北海道・東北で唯一の完成車組み立て工場である関東自動車工業株式会社岩手工場の生産能力の拡大、県内主力部材工場の増産等と共に、カーエレクトロニクス化の進展等により、電気機械・電子部品製造業にまたがる広範な分野で近年着実な進展をみせており、県内経済の牽引役としての自動車関連産業への期待が大きく高まっています。

宮城県では、自動車関連産業へ取り組むために、県庁各部局や財団法人みやぎ産業振興機構により、自動車産業特別支援プロジェクトチーム「プロジェクト J」を編成し、これまで受発注企業のニーズ調査や県内企業への技術及びシステム改善指導や取引あつ旋の拡充などを精力的に行ってまいりました。

昨年9月には、愛知県刈谷市において、宮城・岩手両県合同による自動車関連技術展示商談会を開催し、今後の受発注の拡大に繋がる成果を得ることができたところであり、11月には、岩手・宮城・山形3県が、県境を越え相互に連携して取り組むことに合意したところです。

さらに、今年1月には、産学官ラウンドテーブルにおいて自動車関連産業の振興に向けた合意がなされ、3月には、東北経済産業局において東北産業クラスター計画が策定されることになっております。

以上の動きを加速させ、我が県を自動車関連産業を中心とした「ものづくり」産業の集積地にすべく、このほど、みやぎ自動車産業振興協議会（仮称）を設立することにいたしました。

つきましては、本協議会の設立の趣旨を御理解いただき、自動車関連産業に関する企業・団体等の皆様方に御入会いただきますよう、お願いいたします。

平成18年3月7日

設立発起人

宮城県知事 村 井 嘉 浩

財団法人みやぎ産業振興機構

理事長 櫻 井 英 樹